

SIFA ニュース



NO. 117

2023 年度 夏号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

SIFA の理事長が交代しました

退任のご挨拶(伊藤 輝義)

この度、鈴鹿国際交流協会理事長を退任いたしました。これまでの温かいご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

私は 6 年間就任していましたが、多くの期間がコロナ禍と重なり、事業をどのように進めていくか試行錯誤しながら行うことになりました。

コロナ禍においては、ベルフォンテンとの交流もオンラインになり、私がベルフォンテンを訪問することは叶いませんでしたが、インターネットを使った新しい交流の形を模索する機会になりました。

また、様々な国籍の方が集い開催できていたわいわい春まつりも実施出来ない期間が続き、つながりが薄くなることへの懸念がありました。現在、少しずつ元の形へと戻りつつありますが、まだ時間がかかると考えます。

皆さまには、新体制になる協会の国際交流・多文化共生の事業を引き続き支えていただきたいと思います。私は、地域の一員として地元の多文化共生事業に取り組みながら、協会を見守っていくつもりです。

ありがとうございました。



内 容

[お知らせ]

OSIFA の理事長の交代

[報告]

○わいわい春まつり開催

○日本語ボランティア養成講座開催

○日本語講座 N3

○OEAS で盆踊り



就任のご挨拶(後藤 光雄)

私自身、鈴鹿国際交流協会が設立された 3 年目の 1992 年、青少年育成国民会議の「日英青少年指導者セミナー」英国訪問団の一員として参加して以来本協会とのお付き合いが続いておりましたが、本年 6 月に伊藤輝義前理事長からバトンを受け取りました。

本協会事業は国際理解・交流の推進、多文化共生の推進、人材育成と活動の支援等ですが、他者との交流に際しとても大切な「他者理解は自己理解から始まる」ことを常に胸に置き、先達たちが築き上げた SUZUKA の名に恥じないよう活動を推進するために、鈴鹿の事や協会のこと、そして自分自身の知識や理解度を顧みながら協会事業に関わって参る所存であります。

今後も鈴鹿に来る人、住む人・住んだ人、迎える側の皆様達のすべての出会いに喜びと発見そして友情が芽生え育ち行くことを願い活動していきたいと考えています。

皆様のなご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



鈴鹿国際交流フェスタ 2023

わいわい春まつりを開催しました

5月4日(木)にイスのサンケイホール鈴鹿にて、約800名の方にご来場いただき開催することができました。コロナの制限が段階的に解除される中、子どもたちの体験コーナーを増やしたり、外国料理のキッチンカーや屋台を置いたりしました。

今年は、鈴鹿在住のウクライナの方が手作りの小物を販売したり、飯野高校のボランティア部さんがウクライナ支援の現状をお伝えするコーナーを運営し、募金活動をするなど、平和について考える機会も設けられました。

当日の様子を写真で少し紹介します。



↑ウクライナ民芸品店



中国舞踊



←エントランス 各団体活動紹介

✓ いつも大人気の韓国舞踊

↓三宅神社の獅子舞 観客に幸せの甘噛み



フォホ スタッフもステージで踊りました



今回初出場 モニカズバウンス



ブラジル手作り小物



ブラジルのサンドイッチ



ユニセフの活動紹介コーナー



実行委員とボランティアの皆さん。若い人たちがたくさん参加しました

日本語ボランティア養成講座を開催しました

5月20日～6月17日の土曜日、ジェフリーすずかにて日本語ボランティア養成講座を鈴鹿大学の舟橋先生、棧敷先生を講師に招き開催しました。

今年のテーマは、コミュニケーション。たくさんお話をするために、「質より量」「間違えてもOK」「批判禁止」を基本にして学習者の言いたいことを引き出す活動を学びました。相手の日本語を修正する方法の他、外国人に分かりやすい「やさしい日本語」での会話、スマートフォンなどの利活用などを学んだ後、実際に外国人市民に参加してもらい、コミュニケーション活動を行いました。



40分の会話を2回行いましたが、受講者からは、「食べ物など身近な話題は話しやすい」「色々話ができ盛り上がった」、「時間が短かった。」、「もっと突っ込んだ話があればよかった。」という意見がありました。

一方、学習者役の外国人からは、「今まで日本人とテーマを決めて話す機会があまりなかったので、とても面白かった」、「行ってみたいところを聞かれたが、来日後子育てに追われていたので、考えたことがなかった。」「こういう場所があったらまた参加したい」という意見があり、改めて交流の場づくりが必要だと思いました。

そして、受講された皆さんとSIFAとで日本人・在住外国人の皆さんが、日本語でお話をするサロンの設立に向け動き出しています。日程はまだ定まっていませんが、秋にはオープンできるようにしたいと思います。受講していない地域の日本人にも参加を呼び掛けていきますので、興味のある方は、お気軽にご連絡ください。



日本語講座 N3

4月から6月の3か月間、ジェフリーすずかにて日本語能力試験 N3 の対策講座を実施しました。

今回の受講生は、全て違う国の方でした。久しぶりの検定対策講座で受講者数はそれほど多くなかったため、それぞれのつまづきを見ながら学習出来ました。

9月7日からは、N2の講座を開催します。N2は中上級レベルです。9月5日まで募集しますので、お近くに対象の方がいらっしゃいましたら、お知らせください。



ブラジル人学校 EAS で盆踊りの練習

ブラジル人学校 EAS の取り組みの一覧で、生徒が日本文化を知り、日本の祭りへの参加を促すために、踊りの先生と一緒に盆踊りの練習に協力しました。

最初はかたかったですが、段々とノリノリになり、楽しい練習になりました。

校長先生は「普段おとなしい高校生がテンション高く、積極的に参加していたことは良かった」と思ったそうです。また、地域のお祭り、日本の文化に関しての情報があれば教えてほしいと頼まれました。皆さんの地域でお祭りの予定がありましたらお知らせください。



校長先生、盆踊りの先生



公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-17-5 別館第3 TEL:059-383-0724 FAX:059-383-0639

✉ sifa@mecha.ne.jp

URL: <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>